

# ほんごう



学校HP

札幌市立本郷小学校  
学校だより  
令和7年1月31日  
No. 11

帰宅時刻(11~3月)→16:30

## 子どもは風の子、元気な子 ～冬だからこそ外遊び～

健やかな体育成部 高橋輝之

今年はまだ雪が少ないですが、毎年雪や冬道に関わる事故や怪我の報告があります。除雪が入っていても、高い雪山になり、車も歩行者も互いに見づらくなっていたり、歩道や路面が滑りやすくなっていたりしています。下校時は教職員も一緒に歩きながら下校の様子を見守っていますが、夏場と違い、路面が見えていても凍って滑りやすくなっているところが多く見られます。話しながら広がって歩いたり、雪遊びをしたりすることがないように声掛けをしながらも、事故や怪我が起こらないように、これからも見守りを続けていきます。歩きにくく、登校するのに時間もかかりますので、慌てて登校することがないように、時間に余裕をもって登校してくれればと思います。

次に、学習についてですが、冬休み明けからスキー学習があります。スキー学習を楽しみにする元気な声や雪が少ないことで嘆く声も学校中に聞こえてきて、またスキーシーズンがスタートしたなど感じています。スキー山はスキー学習が終わると「チューブ滑り」ができるようになります。このチューブは毎年トラック協会の方からのご厚意により用意していただいています。毎年たくさんの子どもたちが休み時間に楽しく元気いっぱい遊んでいます。なかなか体を動かす機会が少ない冬だからこそ、休み時間もしっかりと体を動かし、体力向上につなげていきたいと考えています。

冬休み明けはまとめの時期であると同時に来年度に向けての準備の時期でもあります。「一年の計は元旦にあり」と言われているように、自分がしたいことや続けてみたいことを年の始めにしっかりと目標を立てていくことが大切です。成長する第一歩は目標をもつことです。目標に向かって一歩一歩進んでいける子どもたちになるようにこれからも教育活動を進めてまいります。どうぞ、子どもたちの健やかな成長のため、今年もご理解とご支援をよろしくお願いいたします。